

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070300401		
法人名	医療法人健教会		
事業所名	医療法人健教会グループホーム北大手		
所在地	長野県上田市中央西一丁目2番10号		
自己評価作成日	令和5年3月13日	評価結果市町村受理日	令和5年5月29日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaiyokensaaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_k21=truu&amp;digyosyoCd=2070300401-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaiyokensaaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2018_022_k21=truu&amp;digyosyoCd=2070300401-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和5年4月17日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

同じ敷地内に併設の医療機関があります。外来は内科系、外科系の診療科目があり、入院対応もできます。受診、訪問診察、看護師の訪問等、状態に応じて対応をしています。主治医とも24時間連絡のとれる体制があり、安心して生活していただけます。  
上田市の中心部に位置しており、利便性が高いです。上田城跡公園も近くにあり、散歩、外出がしやすく、四季の変化を感じることでできる環境です。  
BCP(業務継続計画)第1版を作成。施設内での新型コロナウイルス発生時には、罹患者に対して適切な対応を行い感染拡大防止に努めた。また、自然災害に対しては、長野県災害派遣福祉チーム(DWAT)に1名登録。さらに、内閣府主催、長野県・上田市共催「避難生活支援リーダー・サポーター」研修を受講し、避難生活支援の担い手育成にも力を入れ、地域との「協力・協働」を目指しています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

上田城跡公園の東側、1907年に開業した歴史ある医療機関の同じ敷地内に開設から22年を迎えた当ホームがある。利用者の平均年齢が92.2歳、平均介護度が3.1と、県内の他の認知症高齢者グループホームと同様、入居時から高齢化しつつあるという流れが当ホームにも見られる。そうした中、職員は「地域の中で、その人のペースで、その人らしく暮らせるように支援する」「医療と連携し、安心して生活ができるように支援する」という二つの運営理念を基に日々の介護に取り組んでいる。新型コロナ前には園芸ボランティアを始めとした多くのボランティアの来訪があったが新型コロナが落ち着き傾向にある現在も予断を許さずことなく中止としている。そうした中、絵手紙のボランティアサークルからの作品の提供がありラミネート加工しホーム内や利用者の居室に飾っている。また、小学校のボランティア委員会との直接的な交流は難しいが、小学校の資源回収で得た資金を基にした車イスの贈呈を2年連続で受けており代表の児童と教師が来訪し受け渡しを行い、法人からも感謝状を贈っている。法人として策定してきたBCP(業務継続計画)が完成を見ており、ハザードマップ上想定される水害についての備えや新型コロナウイルス感染症発生時の対応策を万全にしている。更に、それに沿い、ホームの共有スペースをバーテーションで仕切り福祉避難所としての対応も可能となっている。備蓄はBCPに合わせ飲料水や備蓄食、備蓄品などを保管し、隣接の病院でも多くの備蓄品を確保している。家族や親戚、友人や知人との面会、外出などについては、今後、5月8日に新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行することからホームとしての対応策を練っており、例年通り地域との関わりが持てるようにしたいと再開の日を心待ちにしている。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目		取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらい 3. 家族の1/3くらい 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらい 3. 職員の1/3くらい 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらい 3. 家族等の1/3くらい 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない				